

環境省

表18-4 環境省における政策評価の結果及びこれらの政策への反映状況（個表）

政策ごとの評価結果については、

総務省ホームページ (http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/hyouka/seisaku_n/seisaku_fusyou.html) を参照されたい。

また、政策評価の結果の政策への反映状況は、以下の一覧のとおりである。

1 事前評価

表18-4-(1) 規制を対象として事前評価した政策

No.	政策の名称	政策評価の結果の政策への反映状況
1	法対象事業に風力発電事業を追加	環境影響評価法施行令の一部を改正する政令（平成23年政令第340号）を公布した。 （平成23年11月16日）
2	法的関与要件に交付金事業を追加	環境影響評価法施行令の一部を改正する政令（平成23年政令第316号）を平成23年10月14日に公布し、平成24年4月1日より施行することとした。
3	有害物質貯蔵指定施設についての規定	水質汚濁防止法施行令の一部を改正する政令（平成23年政令第367号）を公布した。 （平成23年11月28日）

表18-4-(2) 規制を対象として平成22年度に事前評価した政策

No.	政策の名称	政策評価の結果の政策への反映状況
1	有害物質使用特定施設等の届出規定の創設	第177回国会へ水質汚濁防止法の一部を改正する法律案を提出した。 （平成23年6月14日成立、6月22日公布）
2	有害物質使用特定施設等に係る構造等の基準遵守義務の創設	第177回国会へ水質汚濁防止法の一部を改正する法律案を提出した。 （平成23年6月14日成立、6月22日公布）
3	有害物質使用特定施設等に係る改善命令等の創設	第177回国会へ水質汚濁防止法の一部を改正する法律案を提出した。 （平成23年6月14日成立、6月22日公布）
4	有害物質使用特定施設等に係る定期点検義務の創設	第177回国会へ水質汚濁防止法の一部を改正する法律案を提出した。 （平成23年6月14日成立、6月22日公布）
5	水質汚濁防止法に基づく事故時の措置の対象の追加（指定物質の規定）	水質汚濁防止法施行令の一部を改正する政令（平成23年政令第22号）を公布した。 （平成23年3月16日公布）

表18-4-(3) 租税特別措置等を対象として事前評価した政策

No.	政策の名称	政策評価の結果の政策への反映状況
1	P C B 汚染物等無害化処理用設備、石綿含有廃棄物等無害化処理用設備に係る特別償却措置の延長	税制改正要望の結果、延長は行われなかったこととされた。
2	最終処分場に係る維持管理積立金制度に係る特例措置（延長）	税制改正要望の結果、適用期限を2年延長することとされた。
3	廃棄物処理業用設備に係る法定耐用年数の短縮	税制改正要望の結果、今回は見送られた。
4	試験研究を行った場合の法人税額等の特別控除（上乗せ措置の恒久化）	税制改正要望の結果、適用期限を2年延長することとされた。
5	放射性物質環境汚染対処特措法に基づく汚染廃棄物等の処理施設に関する収用代替資産の所得に係る5000万円特別控除等の適用	税制改正要望の結果、特別控除等の措置を講ずることとされた。

表18-4-(4) 個別公共事業を対象として事前評価した政策（平成22年度新規採択）

No.	政策の名称	政策評価の結果の政策への反映状況
1	P C B 廃棄物処理施設整備事業（1事業）	国庫補助事業として実施した。

表18-4-(5) 個別公共事業を対象として事前評価した政策（平成23年度新規採択）

No.	政策の名称	政策評価の結果の政策への反映状況
1	産業廃棄物処理施設モデル的整備事業（1事業）	国庫補助事業として実施した。
2	廃棄物エネルギー導入・低炭酸素化促進事業（1事業）	国庫補助事業として実施した。

2 事後評価

表18-4-(6) 実績評価方式により事後評価した政策

No.	政策の名称	政策評価の結果の政策への反映状況
-----	-------	------------------

1	目標 1-1 地球温暖化対策の計画的な推進による低炭素社会づくり	<p>【改善・見直し】</p> <p>政策評価結果を踏まえつつ、平成24年夏頃に予定されるエネルギー・環境戦略の決定に向け、2013年以降の地球温暖化対策の原案づくりを開始した。</p> <p><平成24年度概算要求額> 162,103,013（千円）の内数</p>
2	目標 1-2 国内における温室効果ガスの排出抑制	<p>【改善・見直し】</p> <p>政策評価結果を踏まえつつ、2012年度においても京都議定書に定められた目標を達成するレベルになるよう温暖化対策の一層の推進を図っていく。</p> <p><平成24年度概算要求額> 162,103,013（千円）の内数</p>
3	目標 1-3 森林吸収源による温室効果ガス吸収量の確保	<p>【改善・見直し】</p> <p>政策評価結果を踏まえ、我が国の森林等の温室効果ガス吸収量を気候変動枠組条約に報告し、正確かつ十分な吸収量を確保するため、学識経験を有する者の知見を活用しつつ、吸収量の報告・検証体制の改善に向けた検討を引き続き行うこととした。</p> <p><平成24年度概算要求額> 162,103,013（千円）の内数</p>
4	目標 1-4 京都メカニズム等を活用した海外における地球温暖化対策の推進	<p>【改善・見直し】</p> <p>政策評価結果を踏まえつつ、京都議定書目標達成計画に基づき基準年総排出量比1.6%に相当する京都メカニズムクレジットの確保を目指すとともに、海外における我が国の排出削減・吸収への貢献を適切に評価する新たなメカニズム（二国間オフセット・クレジット制度）を構築し、我が国の温室効果ガス排出削減の目標達成に活用する。</p> <p><平成24年度概算要求額> 162,103,013（千円）の内数</p>
5	目標 2-1 オゾン層の保護・回復	<p>【改善・見直し】</p> <p>政策評価の結果を踏まえ、オゾン層の状況等の監視、フロン類の適切な回収・破壊等に関する検討等を継続するとともに、有識者らによる検討結果を勧告し、フロン類等対策に係る経済的手法の検討を開始することとした。</p> <p><平成24年度概算要求額> 1,931,549（千円）の内数</p>
6	目標 2-2 地球環境保全に関する国際連携・協力	<p>【改善・見直し】</p> <p>政策評価結果を踏まえ、環境に係る主要国際会議の政府対処方針の作成会議への出席等を通じて、国際的な枠組みづくり・ルール形成等へ積極的に貢献し、引き続き国際的な環境政策の推進に寄与する。</p> <p><平成24年度概算要求額> 1,931,549（千円）の内数</p>
7	目標 2-3 地球環境保全に関する調査研究	<p>【改善・見直し】</p> <p>政策評価結果を踏まえ、引き続き、長期的・短期的活動計画に基づく効率的かつ効果的な施策の実施や、学識経験を有する者の知見を活用した気候変動に関する情報収集・調査研究等の施策を推進した。</p> <p><平成24年度概算要求額> 1,931,549（千円）の内数</p>
8	目標 3-1 大気環境の保全（酸性雨・	<p>【改善・見直し】</p>

	黄砂対策を含む)	<p>政策評価結果を踏まえ、排出抑制対策調査における経費の削減等の事業内容の見直しを行うなど、予算要求に反映させた。</p> <p><平成24年度概算要求額> 386,448,276(千円)の内数</p>
9	目標3-2 大気生活環境の保全	<p>【改善・見直し】</p> <p>政策評価結果を踏まえ、騒音測定の間期の短縮や、設置する検討会及び講習会の開催回数の削減等事業内容を簡素化するなど、予算要求に反映させた。</p> <p><平成24年度概算要求額> 386,448,276(千円)の内数</p>
10	目標3-3 水環境の保全(海洋環境の保全を含む)	<p>【改善・見直し】</p> <p>政策評価結果を踏まえ、水質関連情報利用基盤整備関係予算においては、各システムの集約・改修を行い、システムを効率的に一括運用することにより経費縮減を図るなど、予算要求に反映させた。</p> <p><平成24年度概算要求額> 386,448,276(千円)の内数</p> <p><機構・定員> 水質汚濁防止法改正に伴う制度創設に伴う増員 2名</p>
11	目標3-4 土壌環境の保全	<p>【改善・見直し】</p> <p>政策評価結果を踏まえ、市街地土壌汚染対策に係る事業を一部統合し、業務内容の効率化を図るなど、予算要求に反映させた。</p> <p><平成24年度概算要求額> 386,448,276(千円)の内数</p>
12	目標3-5 ダイオキシン類・農薬対策	<p>【改善・見直し】</p> <p>政策評価結果を踏まえ、ダイオキシン類の分析に係る精度管理の手法の見直しを行うなど、予算要求に反映させた。</p> <p><平成24年度概算要求額> 386,448,276(千円)の内数</p>
13	目標4-1 国内及び国際的な循環型社会の構築	<p>【改善・見直し】</p> <p>政策評価結果を踏まえ、例えば、循環型社会白書英語版の経費縮減を図るなど予算要求に反映させた。</p> <p><平成24年度概算要求額> 541,749,686(千円)の内数</p>
14	目標4-2 循環資源の適正な3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進	<p>【改善・見直し】</p> <p>政策評価結果を踏まえ、例えば、循環型社会形成総合情報収集・システム構築事業費(1,399千円)について、所用の目的を達成したことから予算要求を行わないなど、予算要求に反映させた。</p> <p><平成24年度概算要求額> 541,749,686(千円)の内数</p> <p><機構・定員> 国内における小型電子電気機器回収・有用金属リサイクルの推進等に伴う増員 2名</p>
15	目標4-3 一般廃棄物対策(排出抑制・リサイクル・適正処理等)	<p>【改善・見直し】</p> <p>政策評価結果を踏まえ、例えば、廃棄物処理等に係る情報提供経費については過去の実績等を分析し、廃棄物処理施設整備費補助及び循環型社会形成推進交付金については、補助(交付)対象を精査することにより経費削減を図るなど、予算要求に反映させた。</p>

		<p><平成24年度概算要求額> 541,749,686（千円）の内数</p>
16	<p>目標4-4 産業廃棄物対策（排出抑制・リサイクル・適正処理等）</p>	<p>【改善・見直し】 政策評価結果を踏まえ、例えば、産業廃棄物優良化推進事業において、講習会及び研修会の事業内容を見直すことにより経費削減を図るなど、予算要求に反映させた。 <平成24年度概算要求額> 541,749,686（千円）の内数</p>
17	<p>目標4-5 廃棄物の不法投棄の防止等</p>	<p>【改善・見直し】 政策評価結果を踏まえ、例えば、クリアランス廃棄物対策関連経費については、危機管理マニュアルの作成・運用等を廃止することにより経費削減を図るなど、予算要求に反映させた。 <平成24年度概算要求額> 541,749,686（千円）の内数</p>
18	<p>目標4-6 浄化槽の整備によるし尿及び雑排水の適正な処理</p>	<p>【改善・見直し】 政策評価結果を踏まえ、例えば、国家試験受験者数の実績の推移を勘案し事業費を縮減するなど、予算要求に反映させた。 <平成24年度概算要求額> 541,749,686（千円）の内数</p>
19	<p>目標5-1 基盤的施策の実施及び国際的取組</p>	<p>【改善・見直し】 政策評価の結果を踏まえ、例えば、南極地域自然環境保全対策予算について、人件費・分析費の見直しによる予算の節減を図るなど、予算要求に反映させた。 <平成24年度概算要求額> 22,546,472（千円）の内数 <機構・定員> 生物多様性保全施策の強化に伴う増員 1名</p>
20	<p>目標5-2 自然環境の保全・再生</p>	<p>【改善・見直し】 政策評価結果を踏まえ、例えば、里地里山保全活用行動推進事業予算のうち、全国の里地里山保全活動への技術支援や情報発信に必要な予算の効率化を行い予算の縮減を図るなど、予算要求に反映させた。 <平成24年度概算要求額> 22,546,472（千円）の内数</p>
21	<p>目標5-3 野生生物の保護管理</p>	<p>【改善・見直し】 政策評価結果を踏まえ、例えば、トキ生息環境保護推進協力予算について、効果が数値で表しにくい野生個体群の非生息地域（河南省）における野生復帰・モニタリング技術の検討調査（3,689千円）について予算要求を行わないなど、予算要求に反映させた。 <平成24年度概算要求額> 22,546,472（千円）の内数 <機構・定員> 海洋野生生物保護に関する事務体制強化に伴う増員 2名</p>
22	<p>目標5-4 動物の愛護及び管理</p>	<p>【改善・見直し】 政策評価結果を踏まえ、例えば、飼養動物の安全・健康保持推進関係予算については、一般飼育者にとっての課題に関する調査（14,772千円）について予算要求を行わないなど、予算要求に反映させた。 <平成24年度概算要求額></p>

		22,546,472（千円）の内数
23	目標5-5 自然とのふれあいの推進	<p>【改善・見直し】</p> <p>政策評価結果を踏まえ、例えば、自然生きものふれあい推進等事業関係予算について、事業内容を精査し効率化を行い予算額の縮減を図るなど、予算要求に反映させた。</p> <p><平成24年度概算要求額></p> <p>22,546,472（千円）の内数</p>
24	目標6-1 環境リスクの評価	<p>【改善・見直し】</p> <p>政策評価結果を踏まえ、化審法施行経費については、所定の成果を得た事業については終了し、関係各省での分担や業務実施の効率性等を考慮の上、分析対象物質数及び人件費を縮減することにより概算要求額を減額し、予算要求に反映させた。</p> <p><平成24年度概算要求額></p> <p>1,977,809（千円）の内数</p>
25	目標6-2 環境リスクの管理	<p>【改善・見直し】</p> <p>政策評価結果を踏まえ、PRTTR制度運用・データ活用関係予算については、事業内容の効率化を図り、予算の削減を行うなど、予算要求に反映させた。</p> <p><平成24年度概算要求額></p> <p>1,977,809（千円）の内数</p>
26	目標6-3 リスクコミュニケーションの推進	<p>【改善・見直し】</p> <p>平成23年度より6-2に統合</p> <p><平成24年度概算要求額></p> <p>1,977,809（千円）の内数</p>
27	目標6-4 国際協調による取組	<p>【改善・見直し】</p> <p>政策評価結果を踏まえ、POPs条約関係予算については、事業内容の精査による予算の節減を図るなど、予算要求に反映させた。</p> <p><平成24年度概算要求額></p> <p>1,977,809（千円）の内数</p>
28	目標6-5 国内における毒ガス弾等対策	<p>【改善・見直し】</p> <p>政策評価結果を踏まえ、茨城県神栖市における地下水の高濃度汚染対策事業については、平成23年度で地下水処理を終了し、平成24年度は撤去費の要求とするなど、予算要求に反映させた。</p> <p><平成24年度概算要求額></p> <p>1,977,809（千円）の内数</p>
29	目標7-1 公害健康被害対策（補償・予防）	<p>【改善・見直し】</p> <p>政策評価結果を踏まえ、イタイイタイ病関係経費については、調査内容を一部見直すことにより予算額の節減を図るなど、予算要求に反映させた。</p> <p><平成24年度概算要求額></p> <p>24,894,445（千円）の内数</p>
30	目標7-2 水俣病対策	<p>【改善・見直し】</p> <p>政策評価結果を踏まえ、水俣病問題の最終解決を図り、すべての水俣病被害者が地域社会の中で安心して暮らしていける環境づくりを進めるために実施する各種事業について、事業の進捗状況等に合わせて事業内容を見直すなど、予算要求に反映させた。</p> <p><平成24年度概算要求額></p>

		24,894,445（千円）の内数
31	目標7-3 石綿健康被害救済対策	<p>【改善・見直し】</p> <p>政策評価結果を踏まえ、石綿問題への緊急対応に必要な関係予算について、人件費を見直すことにより予算額の節減を図るなど、予算要求に反映させた。</p> <p><平成24年度概算要求額> 24,894,445（千円）の内数</p>
32	目標7-4 環境保健に関する調査研究	<p>【改善・見直し】</p> <p>政策評価結果を踏まえ、検討会及び関連するワーキンググループについて内容の見直しや開催回数の削減を行い、事業の効率化を図るなど、予算要求に反映させた。</p> <p><平成24年度概算要求額> 24,894,445（千円）の内数</p>
33	目標8-1 経済のグリーン化の推進	<p>【改善・見直し】</p> <p>政策評価結果を踏まえ、環境表示の信頼性確保のための検証事業については、事業の進捗状況に合わせ予算要求を行うこととし、予算額の縮減を図るなど、予算要求に反映させた。</p> <p><平成24年度概算要求額> 1,341,664（千円）の内数</p>
34	目標8-2 環境に配慮した地域づくりの推進	<p>【改善・見直し】</p> <p>政策評価結果を踏まえ、地方公共団体実行計画実施推進事業において、人件費の抑制を図りつつ事業内容の見直しを行うなど、予算要求に反映させた。</p> <p><平成24年度概算要求額> 1,341,664（千円）の内数</p>
35	目標8-3 環境パートナーシップの形成	<p>【改善・見直し】</p> <p>政策評価結果を踏まえ、協働取組推進事業について、情報機関連絡費について、効率化による人件費の削減を図るなど、予算要求に反映させた。</p> <p><平成24年度概算要求額> 1,341,664（千円）の内数</p>
36	目標8-4 環境教育・環境学習の推進	<p>【改善・見直し】</p> <p>政策評価結果を踏まえ、学校エコ改修事業関係予算（24,651千円）については、所用の目的を達成したため予算要求を行わないなど、予算要求に反映させた。</p> <p><平成24年度概算要求額> 1,341,664（千円）の内数 <機構・定員> 環境教育推進法の一部を改正する法律の成立に伴う増員 2名</p>
37	目標9-1 環境基本計画の効果的実施	<p>【改善・見直し】</p> <p>政策評価結果を踏まえ、環境基本計画推進経費について、環境基本計画の見直し作業が終了することを踏まえて事業内容の見直しを行うなど、予算要求に反映させた。</p> <p><平成24年度概算要求額> 30,500,385（千円）の内数</p>
38	目標9-2 環境アセスメント制度の適切な運用と改善	<p>【改善・見直し】</p> <p>政策評価結果を踏まえ、法改正に伴う政省令等の改正のための調査検</p>

		<p>討等について、事業の進捗状況等に併せて事業内容の見直しを行うなど、予算要求に反映させた。</p> <p><平成24年度概算要求額> 30,500,385（千円）の内数</p>
39	<p>目標 9-3 環境問題に関する調査・研究・技術開発</p>	<p>【改善・見直し】</p> <p>政策評価結果を踏まえ、化学物質リスク評価等ロードマップ事業（9,318千円）については、所用の目的を達成したことから予算要求を行わないなど、予算要求に反映させた。</p> <p><平成24年度概算要求額> 30,500,385（千円）の内数</p>
40	<p>目標 9-4 環境情報の整備と提供・広報の充実</p>	<p>【改善・見直し】</p> <p>政策評価結果を踏まえ、環境月間関連行事実施経費の事業内容を見直し予算額を縮減するなど、予算要求に反映させた。</p> <p><平成24年度概算要求額> 30,500,385（千円）の内数</p>